

(公社)日本技術士会 栃木県支部 令和3年度 第10回役員会議事録

- ・開催日 2022年3月12日(土) 10:00~12:00
- ・場所 : WEB会議
- ・出席者: 小川正順 亀田則男 黒須重富 徳江義宏 西谷元則 萩原弘美 福田一郎
宮下治 井本郁子 金澤政和 谷口雅昭 水野潤 (12名)
- ・委任状出席者: 新井達雄 後藤明 (2名)
- ・議事書記 水野潤
- ・議事録署名人 亀田則男・金澤政和

【審議事項】

なし

【報告事項】

1. 関東甲信地域県支部理科支援活動情報交換会(2月15日開催)について(西谷委員)

- ・現在運営要領を作成している。
- ・情報交換会はこれまで活動を中止していたが、今後再開することとなった。
- ・埼玉県支部などはメンバーの若返りをはかっている。
- ・川上さんのことをご存じの方が多く、大変評判が良かった。

2. 第6回理科実験事例発表大会について(西谷委員)

- ・2021年2月19日開催
- ・発表者は、過去にイベントや学校で行った理科教室の内容とその時の教材を紹介した。
- ・発表者の大半は、全国にある支部で活動している人たちである。
- ・各支部アイデアを駆使し、工夫して理科教室を開いている。
- ・参加者が楽しめるように、着ぐるみをするなど工夫している団体もある。
- ・若い人たちが頑張っている印象を受けた。
- ・理科教室は、学校や出前講座、学童保育などで行っている。
- ・公立の学校は教育委員会による審査のハードルが高く、安全面での特別な配慮が必要となってくる。一方私立の学校はハードルが低くやりやすい。

3. 決算の途中報告(黒須支部長)

- ・2月現在では40万ぐらいの支出となっている。
- ・未払い、未収金のものがある。
- ・各委員会は3月中に支払いの請求をすること。
- ・科学技術・理科教育小委員会の関連はコロナの影響で支出は0円である。

- ・機関紙も今年は発行していないため支出は0円である。
- ・市貝プロジェクトの3月中の清算は難しい。

4. 第3回関東甲防災支援委員会（3月11日開催）の結果報告について（福田委員）

- ・3月10日に防災連絡会があった。
- ・黒須支部長、福田委員、亀田委員の3名が出席した。
- ・支部の概要や活動の内容を説明した。
- ・今年度小委員会を立ち上げたことを報告した。
- ・栃木県支部として来年度以降メンバーを募って活動していく。建設系をはじめ、いろいろな方が活躍できる場とする。
- ・本部ではSAPD（災害時の支援活動計画）やBCPを作成している。
- ・今後は、防災関係の講演会を年に1～2回開催していきたい。

5. 情報提供講座について（宮下委員）

- ・令和3年2月21日に情報提供講座に出席した。
- ・参加者は全部で13名（民間5名、行政8名）であった。

6. その他

- ・本部へ令和3年度の事業実績を報告する。
- ・本部から支部で管理している手持ちの現金を通帳にあげてほしいとのお願いがあった。現金は3月に一旦清算し、繰り越しがないようにする。
- ・国際委員会について、コロナ禍で中国浙江省との交流ができない状況が続いているが、ZOOMで近況を報告し合うことになった。18日もしくは22日の午後4時で調整する。
- ・設置10周年記念誌について、まだ原稿を提出していない担当者は3月中に提出する。10月に発行し、その後発表会を予定する。

【次回開催予定日】

令和4年4月9日（土）10:00～12:00 WEB会議

議事録署名人 亀田則男

議事録署名人 金澤政和

書記 水野潤